

令和3年3月22日

## 「新」洗濯表示の認知度について —徳島県における実態調査から—

平成28年12月に衣料品の取扱い表示（洗濯表示）が国際規格と同じ記号に変更され、消費者庁では、広報資料の作成・配布や講師派遣等を通じて普及啓発に取り組んできました。

新しい洗濯表示が徐々に浸透しつつあると思われるものの、消費者がどの程度正しく表示を理解し活用しているのかを明らかにするため、新未来創造戦略本部では、徳島県をフィールドとして新洗濯表示に関する認知度等の調査を行いました。その結果、新洗濯表示が十分に知れ渡っていないことや、啓発資料の配布を通じた興味関心度の高さが認められました。※1

### 【調査結果】

#### (1) 家庭における洗濯の状況

- ・男性は、若い世代ほど自身で洗濯する人が多い傾向にあり、年代が上がるほど全く洗濯をしない人の割合が高くなっている。
- ・直近1か月で洗濯時に洗濯表示を確認した人は32.4%で、性別では男性よりも女性、年代別では若い世代の方が洗濯時に洗濯表示を確認する人が多い。
- ・洗濯表示を確認しない理由としては、中高年層では「見なくても洗濯方法がわかるから」が最も多く、若年層では「確認するのに手間がかかるから」が多い傾向が見られる。

#### (2) 新洗濯表示の認知度

- ・洗濯表示が新しくなったことを知っている割合は、男性(20.4%)より女性(44.0%)が高く、若い世代ほど高くなる傾向が見られる。
- ・洗濯表示が新しくなったことを知った経路として、20代は「学校の授業」(24.0%)が比較的高く、50代以上では「テレビ・新聞・ラジオ」が70%以上と高い。
- ・洗濯表示に関する理解度クイズを実施したところ、正解率は女性の方が高く、また、洗濯頻度が高い人ほど正解率が高い傾向が見られる。
- ・洗濯表示に関する啓発資料を送付した3週間後に、事前調査と同じ内容のクイズを実施したところ、正解率は37.3%から62.7%に上昇した。
- ・啓発資料として阿波弁やゆるキャラを使用した「徳島版洗濯表示早見表マグネット」を送付したグループでは、76.4%が「(今回の調査によって)洗濯表示への興味関心が高まった」と回答した。

※1 調査結果の報告書は、下記消費者庁ウェブサイトに掲載。

URL [https://www.caa.go.jp/policies/future/project/project\\_006/](https://www.caa.go.jp/policies/future/project/project_006/)

## 1. 調査概要

### (1) 【事前調査】新洗濯表示の認知度等調査

○調査対象者：徳島県内の一般消費者（男女 2,871 名）

○調査方法：インターネット定量調査

○調査内容：洗濯の頻度、洗濯表示の理解度クイズ等（全 24 問）に回答

### (2) 【事後調査】啓発資料を用いた表示の理解度等の調査

○調査対象者：事前調査において、週 1 回以上自身で洗濯を行うと回答し、事後調査への参加意向を表明した男女（311 名）

○調査内容：対象者を以下の通り A～C の 3 グループにランダムに分割する。

A：「標準版の洗濯表示早見表マグネット」を送付するグループ

B：「徳島県のマスコットキャラクターや方言等を用いた徳島版の洗濯表示早見表マグネット」を送付するグループ

C：消費者庁作成の既存のリーフレットを送付するグループ

いずれかの啓発資料を送付し、3 週間後、再度洗濯表示の理解度クイズや送付した啓発資料への評価等（全 25 問）に回答

### 事前調査 (n=2,871)

徳島県内の一般消費者 男女2,871名

洗濯の頻度、洗濯表示の理解度クイズ等の全24問に回答



### 事後調査 (n=311)

事前調査で、1週間に 1 回以上、自身で洗濯をすると回答した者の中から 311 名を抽出、3 グループに分類しそれぞれに啓発資料を送付

グループA  
(102名)  
標準版の洗濯表示  
早見表マグネット

グループB  
(106名)  
徳島版の洗濯表示  
早見表マグネット

グループC  
(103名)  
既存の洗濯表示  
リーフレット

啓発資料の送付から 3 週間後に、再度、洗濯表示の理解度クイズ、啓発資料への評価等の全 25 問に回答

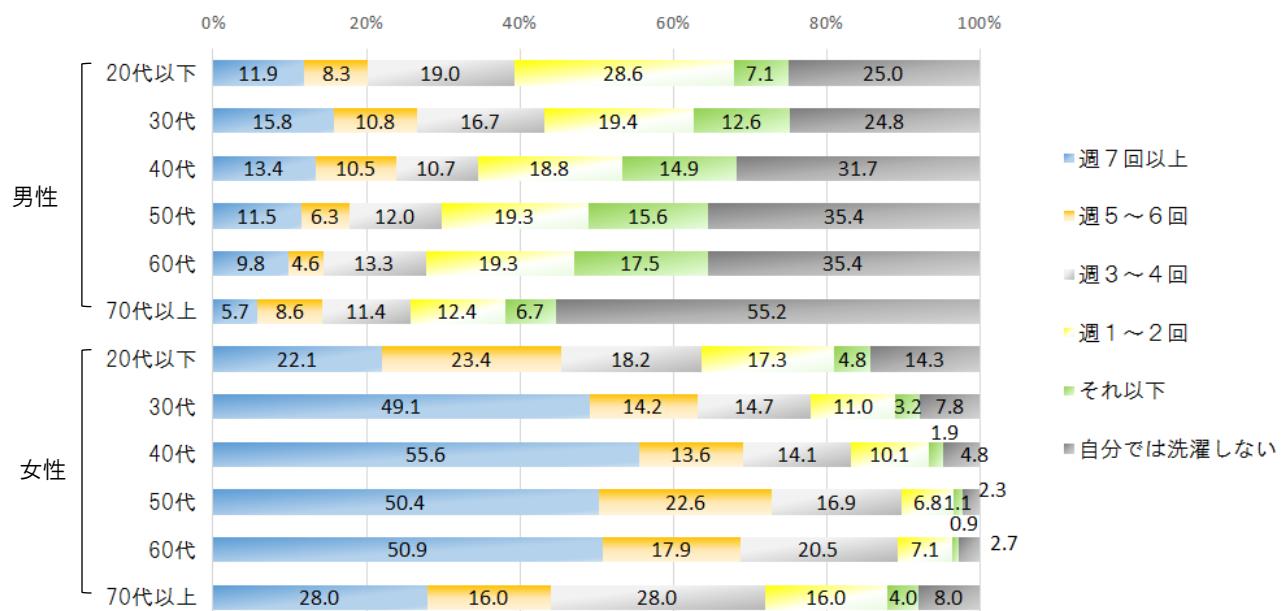
### 【調査の概要】

## 2. 調査結果のポイント

### (1) 新洗濯表示の認知度等調査—事前調査の結果から (n=2,871)

#### ① 1週間における洗濯頻度

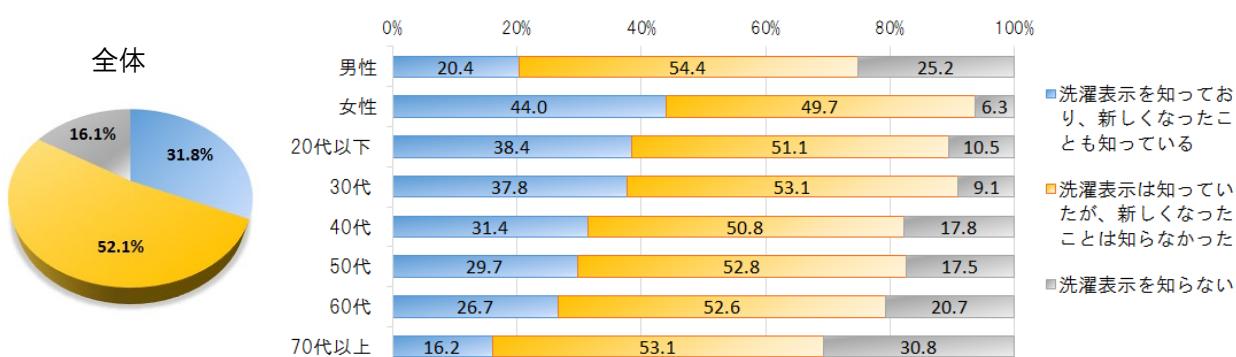
- ・女性では、30代～60代の約50%が週7回以上洗濯をしている。
- ・男性は、若い世代ほど自身で洗濯する人が多い傾向にあり、年代が上がるほど全く洗濯をしない人の割合が高くなっている。



【図1 性別・年代と洗濯頻度の関係】

#### ② 洗濯表示の認知度（性別・年代別）

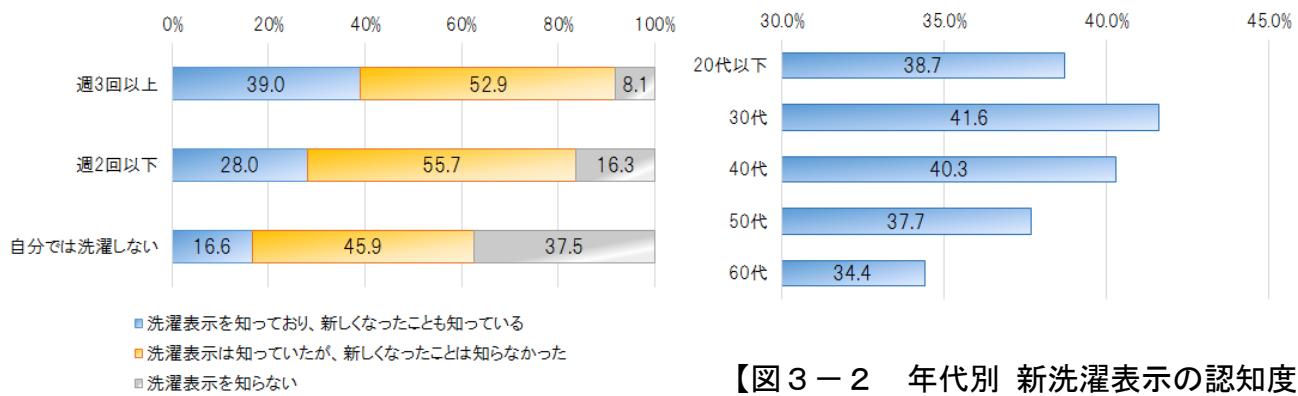
- ・洗濯表示を知っている人の割合は男性より女性が高く、洗濯表示が新しくなったことを知っている人の割合も女性の方が高い（男性：20.4%、女性：44.0%）。
- ・若い年代ほど洗濯表示が新しくなったことを知っている傾向が見られる。



【図2 性別・年代と洗濯表示の認知度の関係】

### ③洗濯表示の認知度（洗濯頻度別）

- ・洗濯頻度が高い層ほど洗濯表示を知っており、新しくなったことも知っている。
- ・自分で洗濯をする人は、洗濯表示を知っている割合が80%以上である一方、自分で洗濯しない人の認知度は約60%である。
- ・週3回以上洗濯をする人のうち、洗濯表示が新しくなったことを知っている人の割合は、年代が上がるにつれて減少する傾向が見られる。

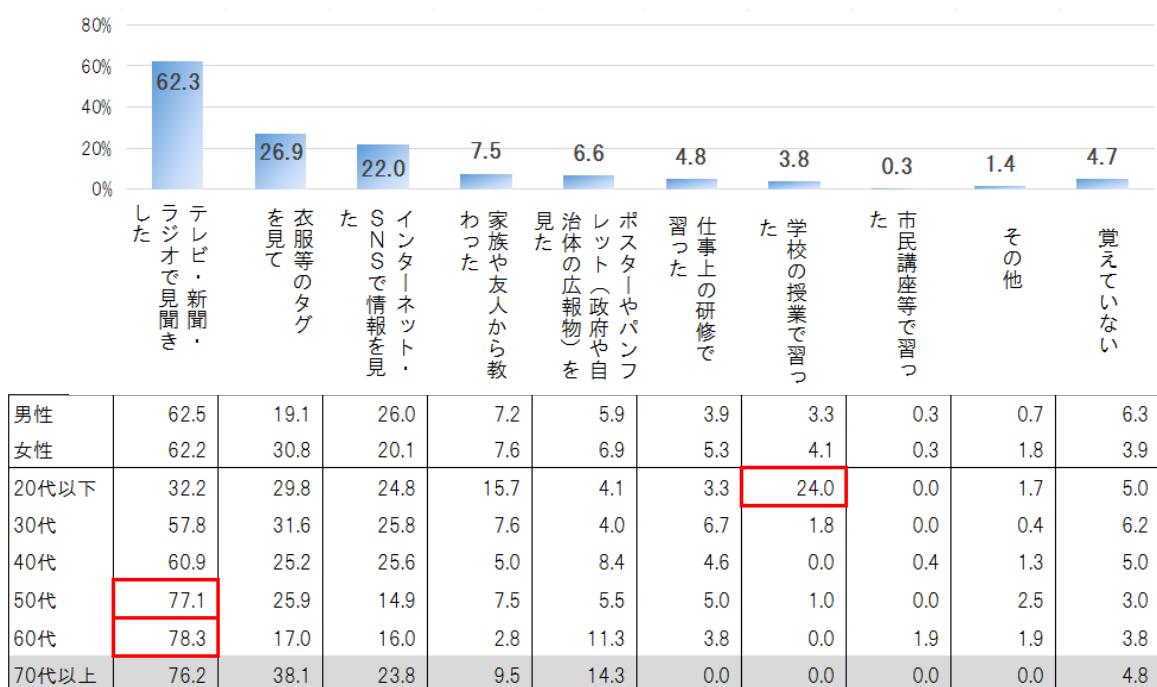


【図3－2 年代別 新洗濯表示の認知度】  
（洗濯頻度が週3回以上の人）

【図3－1 洗濯頻度別 洗濯表示の認知状況】

### ④新洗濯表示の認知経路（※「洗濯表示を知っている人」のみ回答 n=912）

- ・洗濯表示が新しくなったことは「テレビ・新聞・ラジオ」で知った人の割合が62.3%で最も高く、特に50代・60代では70%以上である。
- ・20代以下では「学校の授業で習った」(24.0%)が比較的高い。

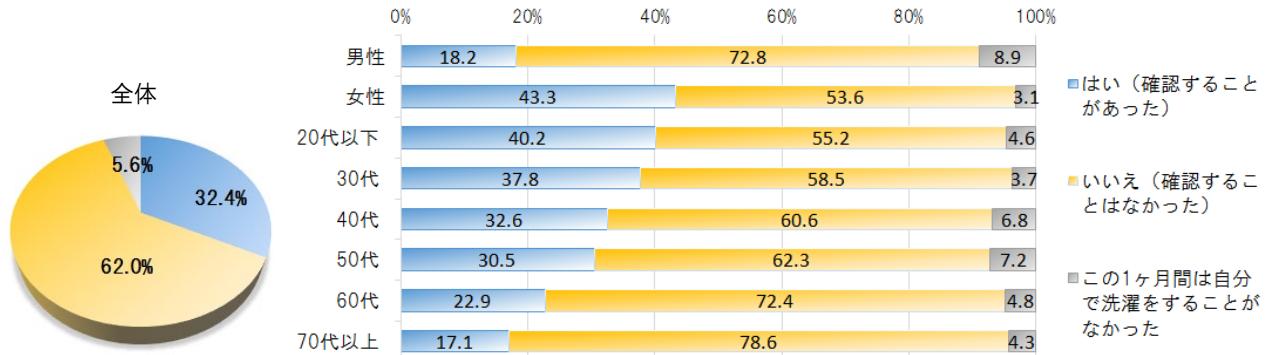


【図4 新洗濯表示の認知経路】

## ⑤洗濯時の表示確認の有無（※「自身で洗濯をする人」のみ回答 n=2,279）

- ・洗濯時に洗濯表示を確認する人の割合は32.4%であり、男性（18.2%）より女性（43.3%）の方が高い。

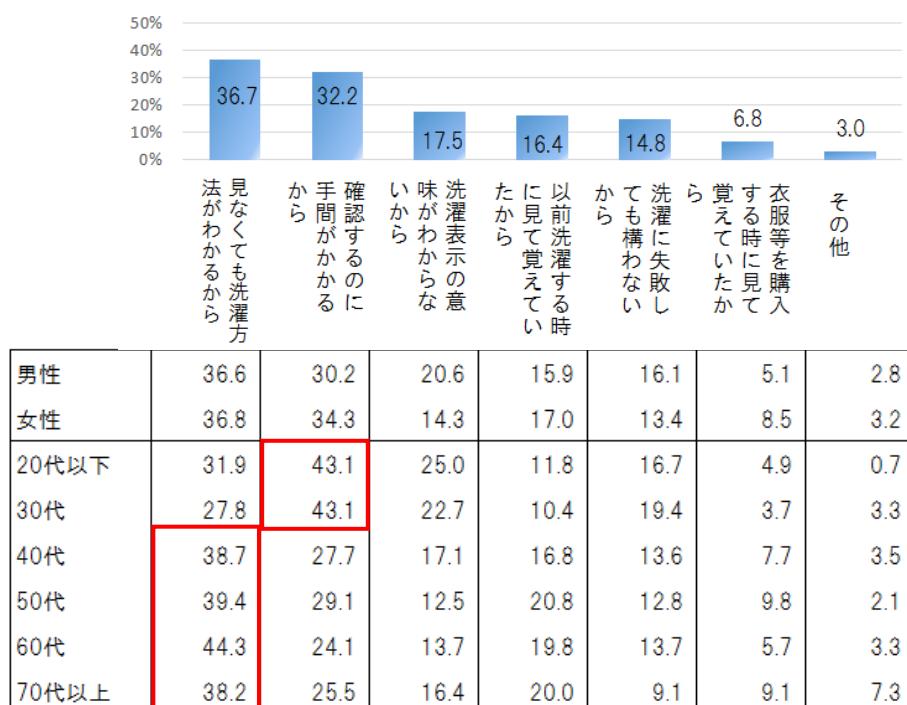
- ・若い世代ほど洗濯時に表示を確認している人が多い傾向が見られる。



【図5 洗濯時の表示確認の有無】

## ⑥洗濯表示を確認しない理由（※「洗濯表示を確認しない人」のみ回答 n=1,412）

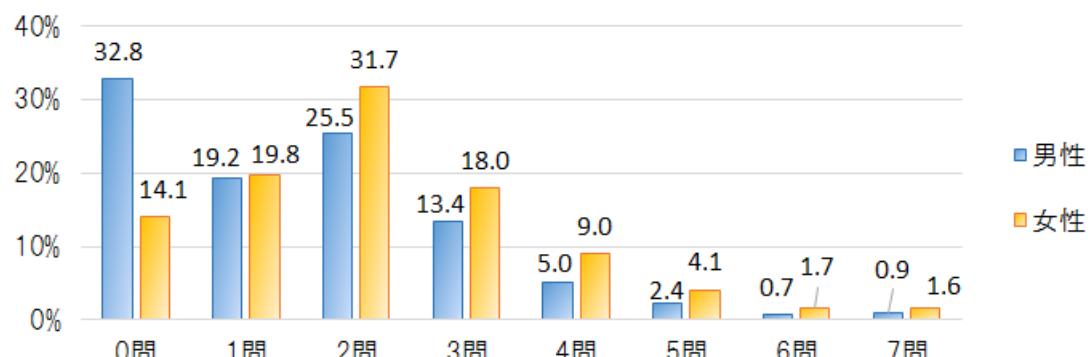
- ・洗濯表示を確認しない理由として、「見なくても洗濯方法がわかるから」（36.7%）が最も高く、次いで「確認するのに手間がかかるから」（32.2%）が高い。
- ・若い世代ほど「確認するのに手間がかかるから」が高く、年代が上がるほど「見なくても洗濯方法がわかるから」が高くなる傾向が見られる。



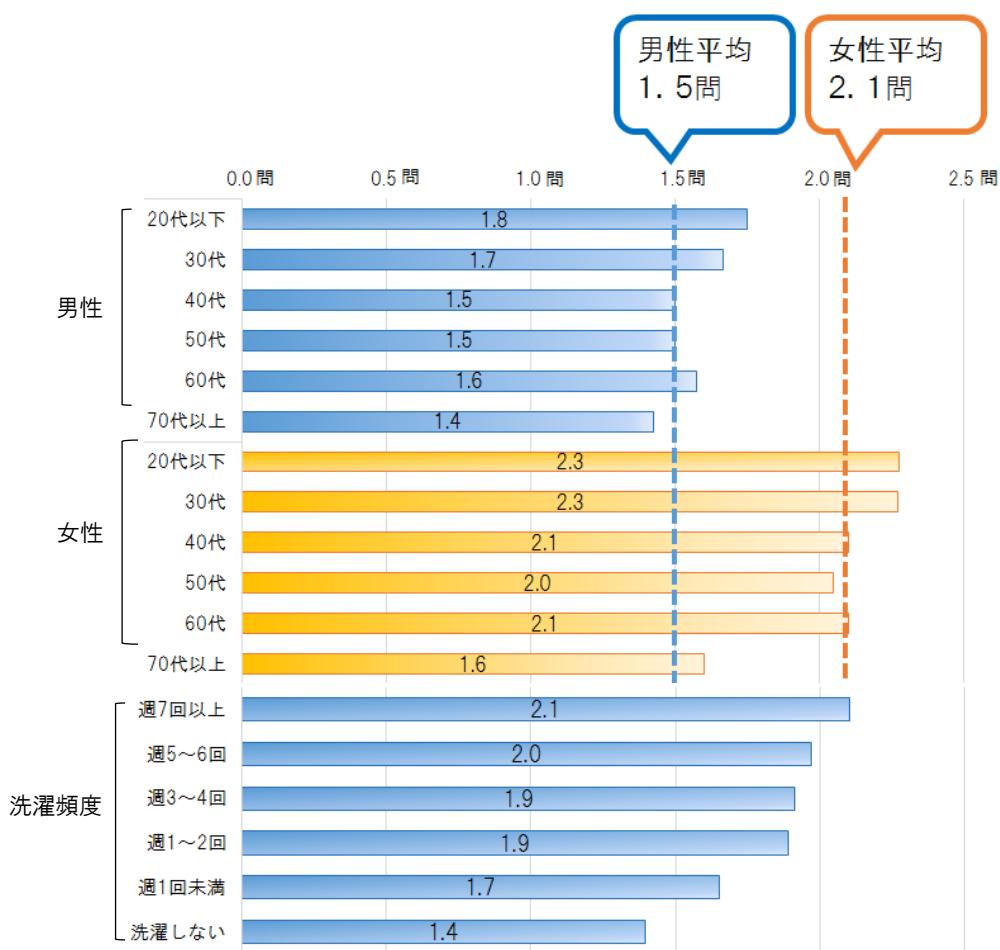
【図6 洗濯表示を確認しない理由】

## ⑦洗濯表示の理解度クイズの結果

- ・全体の約4人に1人（男性の約3人に1人）は全問不正解である。
- ・男性は全年代で全問不正解が最も多く、女性は全年代で2問正解が最も多い。
- ・平均点は、男女ともに若い年代の方が若干高い傾向が見られる。
- ・洗濯頻度が高い人ほど正解数が多い傾向が見られる。



【図7-1 洗濯表示の理解度クイズの結果（性別）】

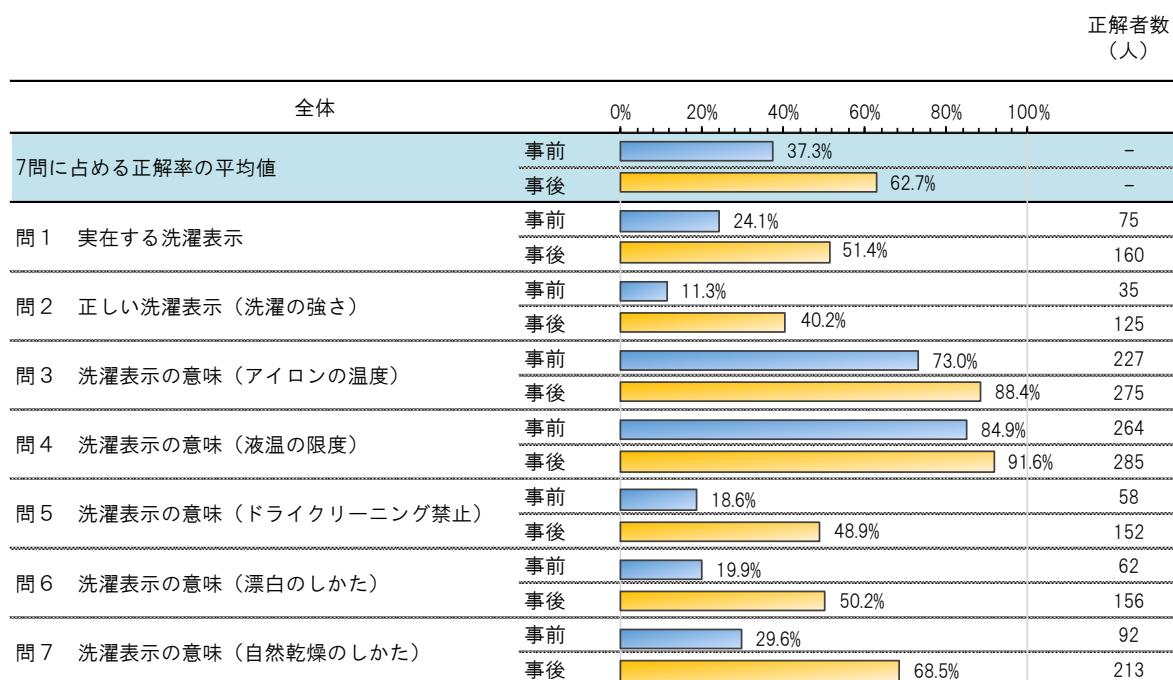


【図7-2 洗濯表示の理解度クイズの結果（年代別・洗濯頻度別）】

## (2) 啓発資料を用いた表示の理解度等の調査—事後調査の結果から (n=311)

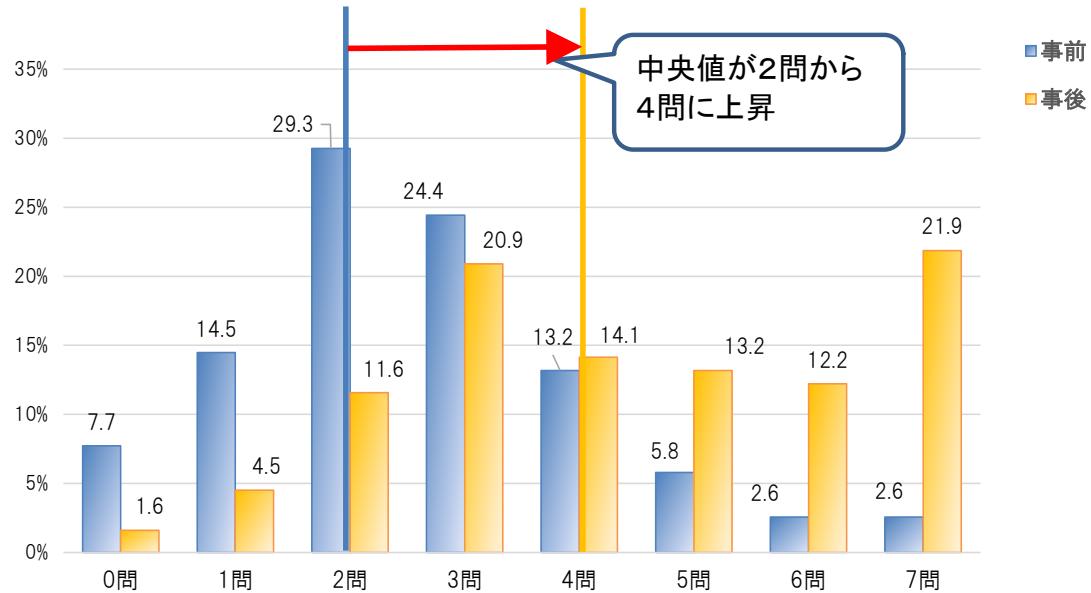
### ⑧洗濯表示の理解度クイズの結果（事前事後の比較）

- ・洗濯表示に関する啓発資料を送付した3週間後に、事前調査と同じ内容のクイズを実施したところ、いずれの問においても正解率は上昇した。(図8-1)
- ・正解数の分布をみると、事前調査では中央値が2問であったが、事後調査では4問に上昇した。(図8-2)
- ・3種類の異なる啓発資料を送付し、事前調査と事後調査で洗濯表示クイズの正答数を比較したところ、いずれのグループ(A:標準版マグネット、B:徳島版マグネット、C:リーフレット)においても正解数は統計的に有意に上昇した。(図8-3)
- ・クイズの平均正解数はグループによって多少の差が見られたが、平均値の差は統計的に有意ではなかった。(図8-3)

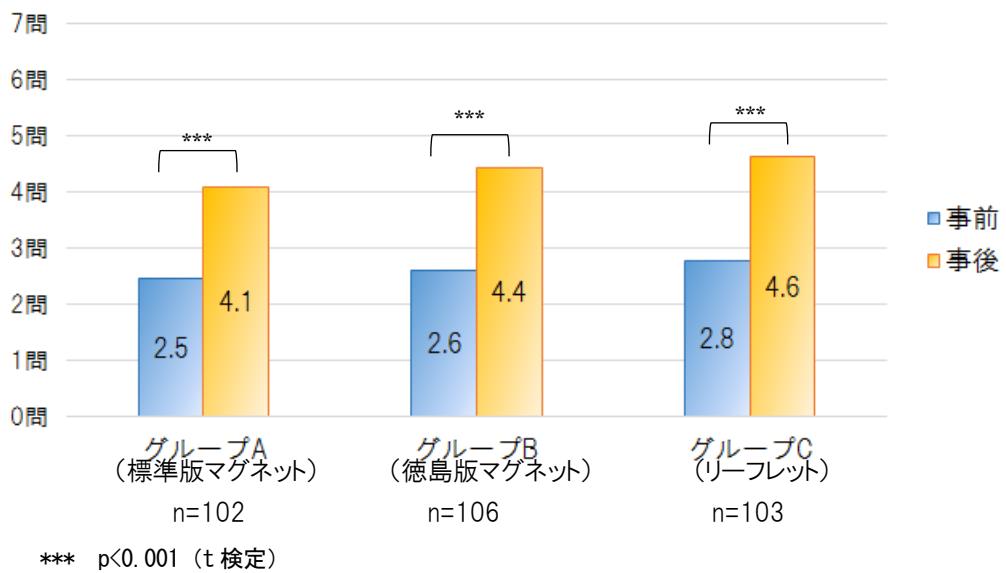


【図8-1 洗濯表示の理解度クイズの結果（正解率）】

n=311



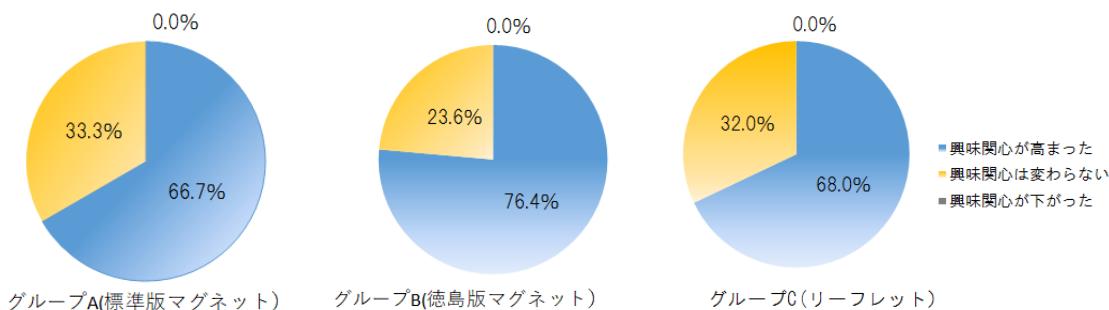
【図 8-2 洗濯表示の理解度クイズの結果（正解数の分布）】



【図 8-3 洗濯表示の理解度クイズの結果（各グループの平均正解数）】

## ⑨啓発資料による興味関心の変化

- ・今回の調査をきっかけに、洗濯表示への興味関心に変化があったかどうかについては、いずれのグループも「興味関心が高まった」が最も多く、特にグループB（徳島版マグネット）で76.4%と高い。



【図9 啓発資料による興味関心の変化】

## ⑩調査に関してのコメント（自由記述から抜粋）

### 【グループA】

- ・マグネットなのは良かった。ネットでわざわざ調べなくても良いので、調査が終わっても貼ったままで、利用したいと思う。
- ・今まで今回のような便利な一覧表が無かったので、非常にありがたかった。表示が変わっていたことも知らなかったので、とても役立った。表示が変更された時には、もっと啓発活動が必要と思う。

### 【グループB】

- ・マグネットで洗濯機に貼り付けられることで場所を取らず、またカラーであり見やすかった！ご当地キャラが載っており可愛かった！
- ・漂白の表示は覚えにくかったので、毎回この早見表を見る必要があった。ご当地版があるのは面白くて見ようという気になるので良いと感じた。

### 【グループC】

- ・洗濯表示記号が変更されたことは知っていたが、全ての記号について詳しく確認した事が無かつたため今回のリーフレットはとても役に立った。最近はクリーニングに出す頻度が減り、ホームクリーニングが主となっているので今後も活用したい。資料がラミネートなど、水に強い素材だと、洗濯機の近くに気楽に置いておけると思う。
- ・洗濯表示の表が見やすくて助かった。新しく購入した服は、表を見ながら洗濯方法を確認した。ラミネートして、洗濯機にマグネットで貼っておきたいくらいだった。洗濯機を購入する時に、説明書と一緒に同封されているといいのではないか。

### 【問合せ先】

消費者庁新未来創造戦略本部

徳永、上原、塚越、原

TEL : 088-600-0000

FAX : 088-622-6171

## 《参考1》：配布啓発資料

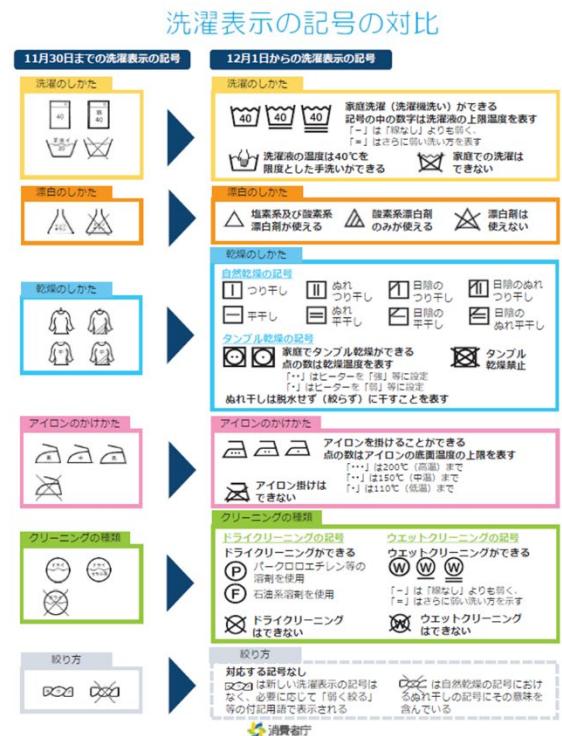
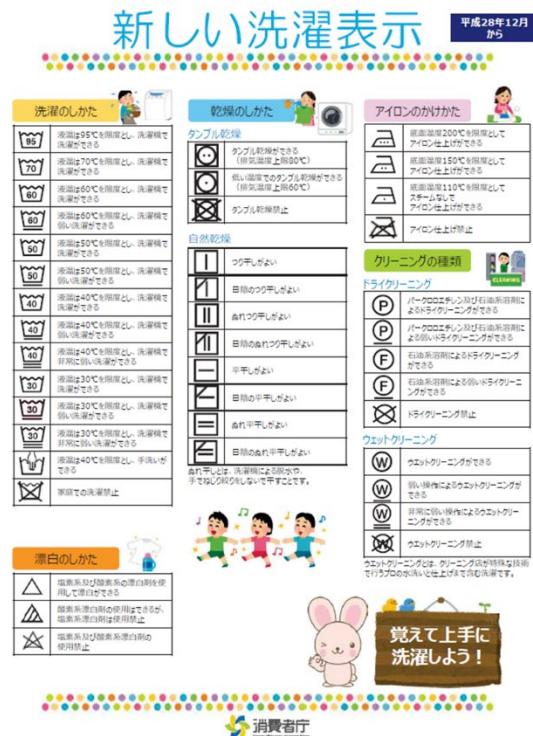
### ① グループA：標準版洗濯表示早見表マグネット（A5サイズ）



### ② グループB：徳島版洗濯表示早見表マグネット（A5サイズ）

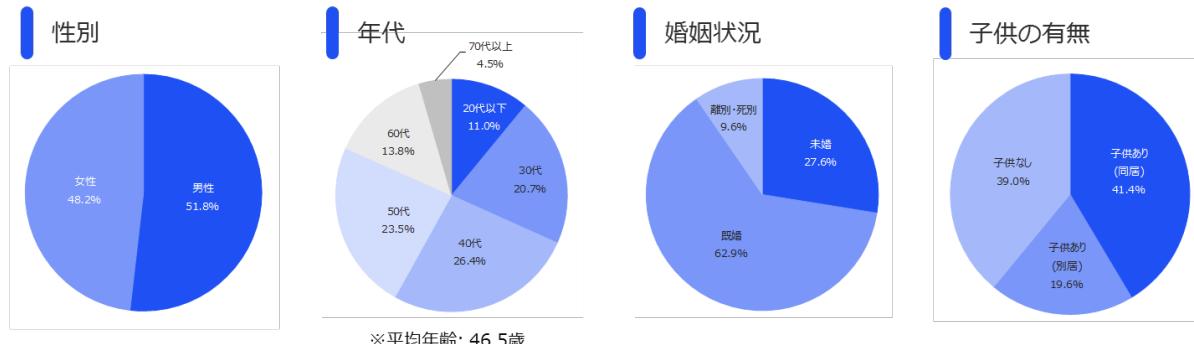


### ③ グループC：消費者庁作成の既存のリーフレット（A4サイズ 両面印刷）

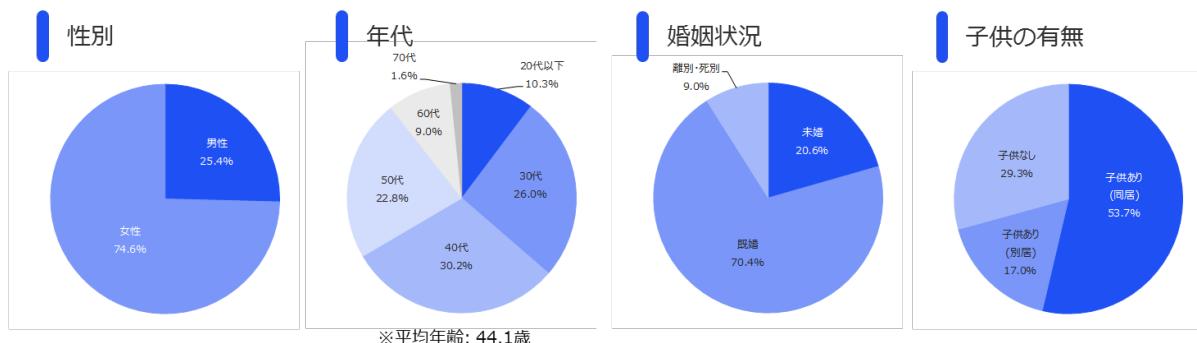


### 《参考2》：調査対象者の属性

【事前調査 (n=2,871)】



【事後調査 (n=311)】



### 《参考3》：洗濯表示の理解度クイズの内容

問1 以下の表示のうち、実在する洗濯表示はどれだと思われますか。



5 わからない

問2 以下のAとBの洗濯表示に関して、正しい記述はどれだと思われますか。

A	B

- 1 AはBより高い温度で洗ってよい。  
3 AはBより強い力で洗ってよい。  
5 わからない

- 2 BはAより高い温度で洗ってよい。  
4 BはAより強い力で洗ってよい。

問3 イラスト中の点は何を表していると思われますか。



- 1 アイロンをあてる強さ  
3 アイロンの温度

- 2 アイロンをあてる時間  
4 スチームの量

5 わからない

問4 以下の洗濯表示の「数字」に関して、正しい意味はどれだと思われますか。



- 1 「液量」は40Lが限度  
3 「液温」は40°Cが限度

- 2 「液量」は40Lより多く  
4 「液温」は40°Cより高く

5 わからない

問5 以下の洗濯表示に関して、正しい意味はどれだと思われますか。



- 1 タンブル乾燥禁止  
3 ウェットクリーニング禁止

- 2 ドライクリーニング禁止

5 わからない

問6 以下の3つの洗濯表示が表しているものは、どれだと思われますか。



- 1 漂白のしかた  
3 アイロンの掛けかた

- 2 自然乾燥のしかた

5 わからない

問7 以下の4つの洗濯表示が表しているものは、どれだと思われますか。



- 1 漂白のしかた  
3 アイロンの掛けかた

- 2 自然乾燥のしかた

5 わからない

【正答】

問1	1	問2	3	問3	3	問4	3	問5	2	問6	1	問7	2
----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---